

## 事業所における自己評価結果（公表）放課後等デイサービス

令和5年度      令和5年11月 実施      事業所名 多機能型事業所 ぶれも      回収率：100%

※「はい」「どちらともいえない」「いいえ」の合計が全体の人数に達していない項目の残数は「無回答」の人数です。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	0	広さは十分だとは思いますが、部屋が区切られていないため、他の療育の音が聞こえてしまうので子ども達が集中しづらい環境だとは感じています。仕切りをして視覚的には影響し合わないようにしており、現状は子ども達ががんばってくれていて学習できています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	3	1	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	2	
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3	0	職員さんの離職率が高いように感じるので、現場の職員さんの声がしっかりと反映されるようになってほしいです。
業務改善	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	アンケート以外に、普段から、意見をもらった際、その次の回ではそれに対応するようにしており、続けて苦情をもらうことはないです。言いづらいことがないよう、こちらから聞くようにもしたいです。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	0	0	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	ズームでの実施など、参加しやすくしてくれています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	なるべく検査や保護者からの他機関での検査結果や保護者からの要望聴取など情報をあつめて計画を作成し、普段の療育も行うように心がけています。が、まだ検査のバラエティーが不十分と感じるので、その人に合った検査を適切に取って評価できるようになりたいです。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6	1	0	お子さんの興味や集中度合いに応じて、より楽しみながらできる内容になるよう考えて教材や手順を変えていっています。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	0	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	0	特に普段とちがう様子や成長があったときや、保護者の発言で気になることがあれば共有したり記録しておくようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	必ずその日のうちに記録しています。できるだけ他者が見て何をしたかわかるよう意識して書いています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2	1	ガイドラインの総則について頭に入れておきたいと思います。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	3	0	
関係機関と保護者との連携関係機関や保護	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	3	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	1	・現在医療的ケア児がいないため行っていませんが、医療的ケア児を受け入れる際には連絡体制を整えます。 ・そうすると思いますが今は担当していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	今後意識的に取り組んでいきたいと思っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	1	いま担当していませんが、担当した場合は情報提供するようにします。

者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	2	
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	7	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	4	参加したいです。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解をもっているか	7	0	0	毎回、よかったところを中心に、その日の分析をお伝えするようにしています。保護者の考えもさらに意識して聞くようにします。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	1	1	
	③⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	援の内容の狙いや変更理由について、その都度保護者に伝えています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	その場での助言の他、管理者との個別面談ができることを伝えて設定することがあります。
保護者との説明責任等	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	2	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	
	③⑮	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	7	0	0	他のお子さんのファイルが他者に見えないようにしている
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	音声言語の他に、文字、絵、実物なども使って選択や説明ができるようにしています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	3	季節の行事はよく開いてくれますが、地域に開かれているかどうかを私がかわかっていません。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周しているか	6	1	0	

	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	
非常時等の対応	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	0	現在まで拘束を検討するようなケースがないです。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4	0	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	職員会議の記録に書かれていると思います。